

令和4年度 出資団体評価シート

1 基本情報

団体名	(株)札幌エネルギー供給公社	所管課	環境局環境都市推進部環境政策課		
		記入者	担当	山崎	電話 011-211-2877
基本財産	1,500,000千円	本市出資額	540,000千円 (出資割合 36.0%)		
設立年月日	昭和61年(1986年)7月1日	出資年月日	昭和61年(1986年)7月1日		
設立・出資目的	札幌駅北口地区において、効率の良い地域冷暖房システムでの安定的な熱供給により、環境負荷低減、省エネルギー、都市防災の向上などが図られ、快適な都市環境づくりの実現に寄与することから、事業化のため設立、出資している。	沿革	昭和58年	札幌市が地域冷暖房の導入を計画	
			昭和61年	団体設立、熱供給事業法の事業認可	
			平成元年	熱供給開始	
代表者	代表取締役社長(非常勤) 吉岡 亨 (副市長)				
主な出資者	① 札幌市 (36.0%) ② 日本政策投資銀行 (20.0%) ③ 三菱重工サーマルシステムズ (12.0%) ④ 北海道瓦斯 (12.0%) ⑤ 北海道電力 (12.0%) ⑥ 北洋銀行 (4.9%)				
団体所在地	〒060-0807 札幌市北区北7条西1丁目1 S E札幌ビル			電話	011-206-3100

2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)		
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		
① 冷温水を利用した熱供給事業 (6ページ)	②	
効率的な地域冷暖房システムにより地域に熱を安定供給することは、環境負荷低減、省エネ推進による気候変動対策、さらには都市防災向上など快適な都市環境づくりに資する。		
③	④	
⑤	⑥	
⑦	⑧	
(2) 総支出に占める事業支出割合	98.1%	(主要事業支出合計 805,093千円 ÷ 総支出 820,816千円)
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)		
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている	<input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	省エネ効果が高い熱の面的供給によって、都市環境の向上とエネルギーの効率的な利用が実践されている。	
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)		
評価	<input type="checkbox"/> 実施されている	<input checked="" type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	都心の低炭素化や都市防災の向上を推進していくためには、更なる熱供給区域の拡大やCO2排出量削減の取組が必要である。	

3 団体職員・構成員等

令和4年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数	プロパー職員の年齢構成			役員任期		
役員					13	10歳代	0	40歳代	5	取締役	2年
常勤取締役	1					20歳代	0	50歳代	9	監査役	4年
常勤監査役				1		30歳代	2	60歳代	12	代表権のある役員 の就任年月	
非常勤取締役			9			平均年齢		56.8	歳	取締役	H27.6
非常勤監査役			2							取締役	R3.4
職員					30	職員総数の推移(人)					
常勤管理職	2		6			R02.4.1時点	30				
常勤一般職			22			R03.4.1時点	30				
非常勤職員											

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区分		R2年度決算	R3年度決算	(前年比)	
財務状況	経常収入内訳	経常収入 (a+f)	821,930	1,007,279 (100.0%) (+185,349)	
	損益計算書	営業	売上高 (a)	821,925	1,001,864 (+179,939)
			営業費用 (b)	667,298	820,816 (+153,518)
			うち販売費・一般管理費 (c)	153,693	157,522 (15.6%) (+3,829)
			うち人件費 (d)	170,398	168,920 (16.8%) (▲ 1,478)
			営業利益 (e)	154,627	181,048 (+26,421)
	営業外	営業外収益 (f)	5	5,415 (+5,410)	
	当期純利益 (g)	105,000	116,281 (+11,281)		
	貸借対照表	資産 (h)	2,328,830	2,641,549 (+312,719)	
		流動資産 (i)	685,977	893,038 (+207,061)	
		固定資産 (j)	1,642,853	1,748,511 (+105,658)	
		負債 (k)	446,862	643,300 (+196,438)	
		流動負債 (l)	166,209	203,147 (+36,938)	
		固定負債 (m)	280,653	440,153 (+159,500)	
純資産 (n)		1,881,966	1,998,248 (+116,282)		
資本金 (o)		1,500,000	1,500,000 (0)		
借入金残高 (p)		294,746	451,678 (+156,932)		

R3年度決算の概要

区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
e	記録的な大雪で都心北融雪槽の稼働が供給開始以来最大となり、温熱売上が大幅に増加したことにより、冷温熱売上全体では前期比22.6%増加した。一方費用では、原料費調整額の増加及び温熱需要増加による燃料使用量の増加等により、前期比23%増加した結果、営業利益は17%増加した。
h	固定資産の増加し、温熱売上増加に伴う現預金・売掛金の増加により、流動資産が増加したため、資産は前期比13.4%増加した。
k	固定負債では新規借入により長期借入金が増加、流動負債では買掛金と未払法人税等により増加し、負債は前期比43.9%増加した。

※詳細は、別添の貸借対照表、損益計算書を参照。

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区分	R2年度決算	R3年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)
市委託料	0	0	(0)
市業務委託料	0	0	(0)
うち随意契約	0	0	(0)
市指定管理費	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	0	0	(0)
うち市業務委託分	0	0	(0)
再委託率			(0)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)

6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項目		R2年度	R3年度	(前年比)	評価基準	備考
(1)健全性	剰余金(n-o)	381,966	498,248	(+116,282)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率(n÷h)	80.8%	75.6%	(▲5.2%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率(i÷l)	412.7%	439.6%	(+26.9%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率(j÷n)	87.3%	87.5%	(+0.2%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度(p÷h)	12.7%	17.1%	(+4.4%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	27,398千円	33,576千円	(+6,178千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比)(d÷a)	20.7%	16.9%	(▲3.9%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	5,123千円	5,251千円	(+128千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比)(c÷a)	18.7%	15.7%	(▲3.0%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度(収入)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益

健全性の評価

非常に高い
 高い
 概ね健全
 やや低い
 低い

理由 24期連続単年度黒字。温熱売上においては、大雪による大幅な売上増加により、営業収益では会社設立以来初の10億円超となった。生産性の面は原油価格高騰により、昨年度よりも負担が増加した。なお、市からの事業補助はなく、自立性は高い。

(注1)市収入=市補助金・交付金・負担金+市業務委託料(随意契約分)+市指定管理費(非公募分)+市施設利用料金収入(非公募分)

(注2)市収入=市補助金・交付金・負担金+市業務委託料+市指定管理費+市施設利用料金収入

7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の総括評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、指標(※2)の達成状況の評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画(別冊子)を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

(1)出資・出捐

○取組目標		現状値	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名	(R2年度)				
○出資の継続						
①	市出資金	目標		540,000千円		
		実績	540,000千円	540,000千円		
		評価		達成		
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応(直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する)						

(2)人的関与

○取組目標		現状値	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名	(R2年度)				
○本市幹部の役員枠の継続						
①	市派遣職員数	目標		0人	0人	0人
		実績	0人	0人		
		評価		達成		
②	本市からの取締役就任数(非常勤)	目標		3人	3人	3人
		実績	3人	3人		
		評価		達成		
未達成理由と今後の対応(直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する)						

(3) 団体の活用

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○環境負荷の少ない都市を構築するための地域熱供給基盤活用						
①	都心部接続件数	目標		11件	11件	12件
		実績	11件	11件		
		評価		達成		
②	CO2排出量原単位（冷熱）	目標		33.86kg-CO2/GJ	33.69kg-CO2/GJ	33.52kg-CO2/GJ
		実績	34.03kg-CO2/GJ	34.69kg-co2/GJ		
		評価		未達成		
③	CO2排出量原単位（温熱）	目標		67.25kg-CO2/GJ	66.91kg-CO2/GJ	66.58kg-CO2/GJ
		実績	67.59kg-CO2/GJ	63.04kg-co3/GJ		
		評価		達成		
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
気温の高い日が続いた影響等で未達成となった。						

(4) 更なる経営の安定化

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○収益の確保						
①	営業利益	目標		94,264千円	30,000千円	-71,000千円
		実績	154,627千円	181,047千円		
		評価		達成		
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						

(5) 団体統制

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○法令等を遵守し、不正・不祥事・事故の発生を未然に防ぐ体制の強化						
①	不正・不祥事・事故の発生件数	目標		実施		
		実績	実施	実施		
		評価		達成		
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						

(6) 札幌市の施策との連動

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
障害者就労施設等からの物品等の調達推進						
①	今後も継続して障害者就労施設からの物品調達や業務委託を行う。	目標		2件	2件	2件
		実績	2件	3件		
		評価		達成		
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						

8 情報公開等の状況

ホームページ公開情報				
ホームページアドレス	http://www.satsuene.co.jp			
Eメールアドレス	なし			
【経営状況等】				
<input checked="" type="checkbox"/> 定款	<input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿	<input checked="" type="checkbox"/> 団体機構図	<input type="checkbox"/> 事業計画書	<input type="checkbox"/> 予算書
<input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 決算書	<input type="checkbox"/> 中長期的な経営計画		
【事業情報等】				
<input checked="" type="checkbox"/> 実施事業（イベント）情報	<input type="checkbox"/> 管理施設情報			
<input type="checkbox"/> その他（				）
ホームページ以外の情報媒体				
広報誌・冊子の発行：	会社パンフレット			

※特記ない限り、本評価シート情報は令和4年7月1日現在のものです。

事業評価 (1) 冷温水を利用した熱供給事業

1. 事業概要	事業所管課： 環境局環境都市推進部環境政策課	担当： 山崎	電話： 211-2877
(1)事業内容	(1)冷温水を利用した熱供給事業 天然ガス・電気を熱源とする通常の熱供給のほか、冬期間の積雪や外気冷気といった自然エネルギーを活用し、効率的な地域冷暖房システムにより供給区域の建物にまとめて熱エネルギーを安定的に供給する（主に札幌駅北口地区の11施設）。		市補助金 0 市交付金 0 市委託料(一般競争入札) 0
(2)事業目的	地域冷暖房システムにより地域全体に熱エネルギーを効率的かつ安定的に供給する。		
(3)事業開始	平成元年(1989年) 4月1日		

2. 実施結果

(1)事業収支(単位:千円)	項目	R2年度	R3年度	(前年比)	
	収入(経常収益比)	821,925 (#DIV/0! %)	1,007,759 (100.0 %)	(+185,834)	
市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)		
市業務委託料	0	0	(0)		
市指定管理費	0	0	(0)		
市施設利用料金収入	0	0	(0)		
自主事業収入(補助金除く)	821,925	1,001,864	(+179,939)		
その他収入	0	5,895	(+5,895)		
費用(支出)	651,939	805,093	(+153,154)		
事業費	541,989	693,036	(+151,047)		
管理費等	109,950	112,057	(+2,107)		
収支差	169,986	202,666	(+32,680)		
収支比率	126.07%	125.17%	(▲ 0.90%)		
(2)活動指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
① 社内省エネルギー検討会		12回	12回	12回	12回
② 雪冷熱活用拡大への取組み		0回	1回	1回	1回
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
① 冷熱製造原単位:熱製造に伴うCO2排出量原単位		34.03kg-co2/GJ	33.86kg-co2/GJ	34.69kg-co2/GJ	34.52kg-co2/GJ
② 温熱製造原単位:熱製造に伴うCO2排出量原単位		67.59kg-co2/GJ	67.25kg-co2/GJ	63.04kg-co3/GJ	62.47kg-co3/GJ
③ 供給先施設数		11件	11件	11件	11件
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
	<p>効率の良い地域冷暖房システムによって供給区域全体に熱エネルギーを安定的に供給し、環境負荷の低減、省エネルギーの推進による気候変動対策、さらには都市防災の向上など快適な都市環境づくりを実現している。</p> <p>今後もCO2排出量削減の取組を推進し、地域熱供給の優位性のもと、供給区域内の需要家を拡大することで、より一層事業の有効性が高めることができる。</p>
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善
	収支状況は良好であるが、天候や燃料費価格の影響を受けやすい。費用を抑えつつ最適な事業規模に向けて需要拡大などに取り組むほか、設備更新に備え内部留保を充実させていくことが必要である。

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	1,748,511,136	固定負債	440,153,490
熱供給事業固定資産	1,713,342,746	長期借入金	379,434,000
有形固定資産	1,697,731,104	退職給付引当金	60,429,490
製造設備	1,064,695,232	役員退職慰労引当金	290,000
供給設備	524,629,473	流動負債	203,147,744
業務設備	108,406,399	1年以内返済予定の	
無形固定資産	15,611,642	長期借入金	72,244,000
建設仮勘定	24,259,153	買掛金	69,930,630
投資その他の資産	10,909,237	未払金	1,707,630
繰延税金資産	10,892,497	未払費用	8,124,957
その他投資等	16,740	未払法人税等	42,374,700
流動資産	893,038,739	預り金	209,080
現金及び預金	728,185,827	賞与引当金	8,031,400
売掛金	147,951,474	諸前受金	525,347
諸未収入金	7,501,514		
前払費用	7,499,871		
その他流動資産	1,900,053		
		負債合計	643,301,234
		株主資本	1,998,248,641
		資本金	1,500,000,000
		利益剰余金	498,248,641
		その他利益剰余金	498,248,641
		繰越利益剰余金	498,248,641
		純資産合計	1,998,248,641
資産合計	2,641,549,875	負債・純資産合計	2,641,549,875

有形固定資産の減価償却累計額

4,268,809,679 円

損益計算書

2021年4月 1日
2022年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	820,816,374	営業収益	1,001,864,228
熱供給事業営業費用	805,095,216	熱供給事業営業収益	973,074,947
製造費	647,571,781	温熱料	498,812,213
供給販売費	45,465,957	冷熱料	474,262,734
一般管理費	112,057,478		
熱供給事業外営業費用	15,721,158	熱供給事業外営業収益	28,789,281
		ビル管理料	21,581,985
		賃貸料	7,207,296
営業利益	181,047,854		
営業外費用	4,074,527	営業外収益	5,415,746
支払利息	4,074,527	雑収入	5,415,746
経常利益	182,389,073		
		特別利益	5,895,854
		その他特別利益	5,895,854
税引前当期純利益金額	188,284,927		
法人税等	58,806,300		
法人税等調整額	13,196,934		
当期純利益	116,281,693		

1株当たりの当期純利益額

3,876円05銭